

特許侵害訴訟に対する応訴について

9月8日付けホームページでお知らせしました日本製紙クレシア株式会社（以下、「日本製紙クレシア社」）による大王製紙株式会社（以下、「当社」）提訴の件*に関して、訴状が届きましたので、お知らせいたします。

※9月6日、日本製紙クレシア社は当社に対し、当社が販売する「エリエール i:na（イーナ）トイレットティッシュ 3.2倍巻 ダブル」等が、日本製紙クレシア社の特許を侵害するとして提訴しました。

当社は、商品の開発・製造・販売にあたり、常に他社の知的財産権を侵害しないよう留意の上ビジネスを行っており、本件においても侵害の理由はないものと考えております。

また、本件については、これまで日本製紙クレシア社との間で当社の正当性を主張しつつも、誠意をもって協議に応じてまいりました。今回の突然の訴訟提起は大変遺憾ではありますが、今後は裁判の中で当社の正当性を主張していく所存です。

当社は長巻タイプのトイレットペーパーとして、1997年に「エリエールトイレットティッシュコンパクト8R（1.5倍巻）」を、2014年には「エリエール i:na（イーナ）トイレットティッシュ2倍巻」を発売し、お客さまから交換や購入の手間が減らせるということで大変ご好評をいただいております。また、長巻タイプの商品は輸送効率が良く、CO₂の削減につながるなどSDGsへ貢献する商品として、これまで普及に尽力してまいりました。

当社は、今後も他社の知的財産権を尊重しながら、このようなSDGs推進に貢献する商品の開発・製造・販売に引き続き取り組んでまいります。併せて本訴訟が終了次第、SDGs推進により一層貢献していくため、当社が保有する長巻タイプのトイレットペーパーに関する技術について、広く業界全体で使用いただくことを検討してまいります。

以上



エリエール
トイレットティッシュコンパクト
1.5倍巻



エリエール
i:na（イーナ）トイレットティッシュ
2倍巻



エリエール
i:na（イーナ）トイレットティッシュ
3.2倍巻